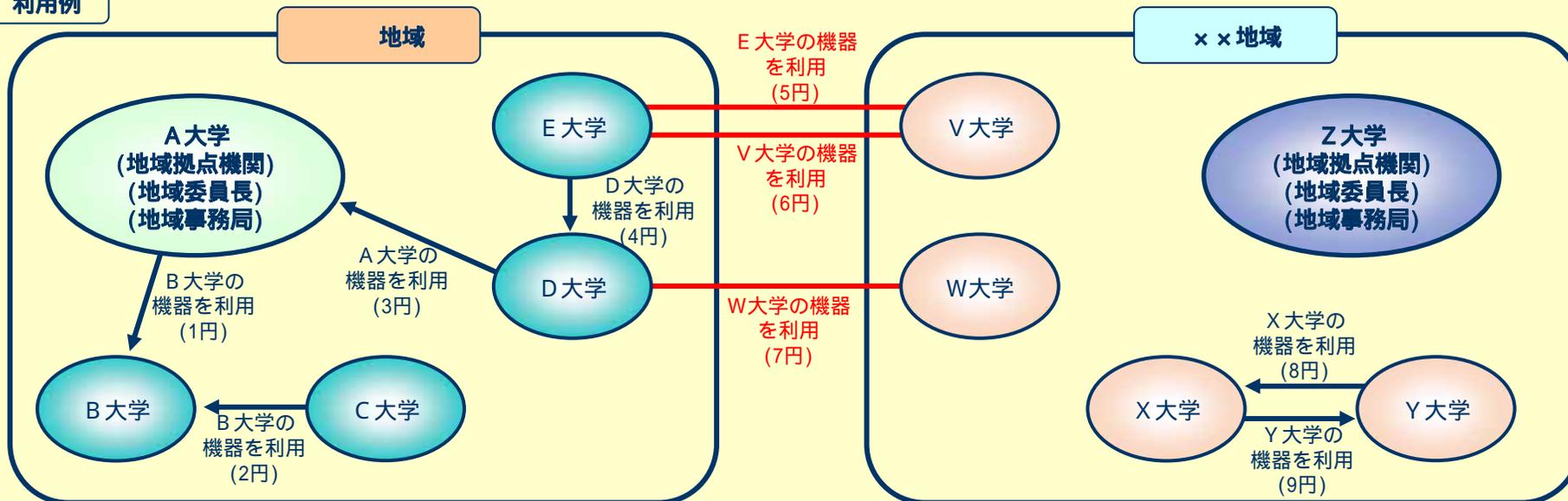


「化学系研究設備有効活用ネットワーク」利用料の相殺

利用例



相殺

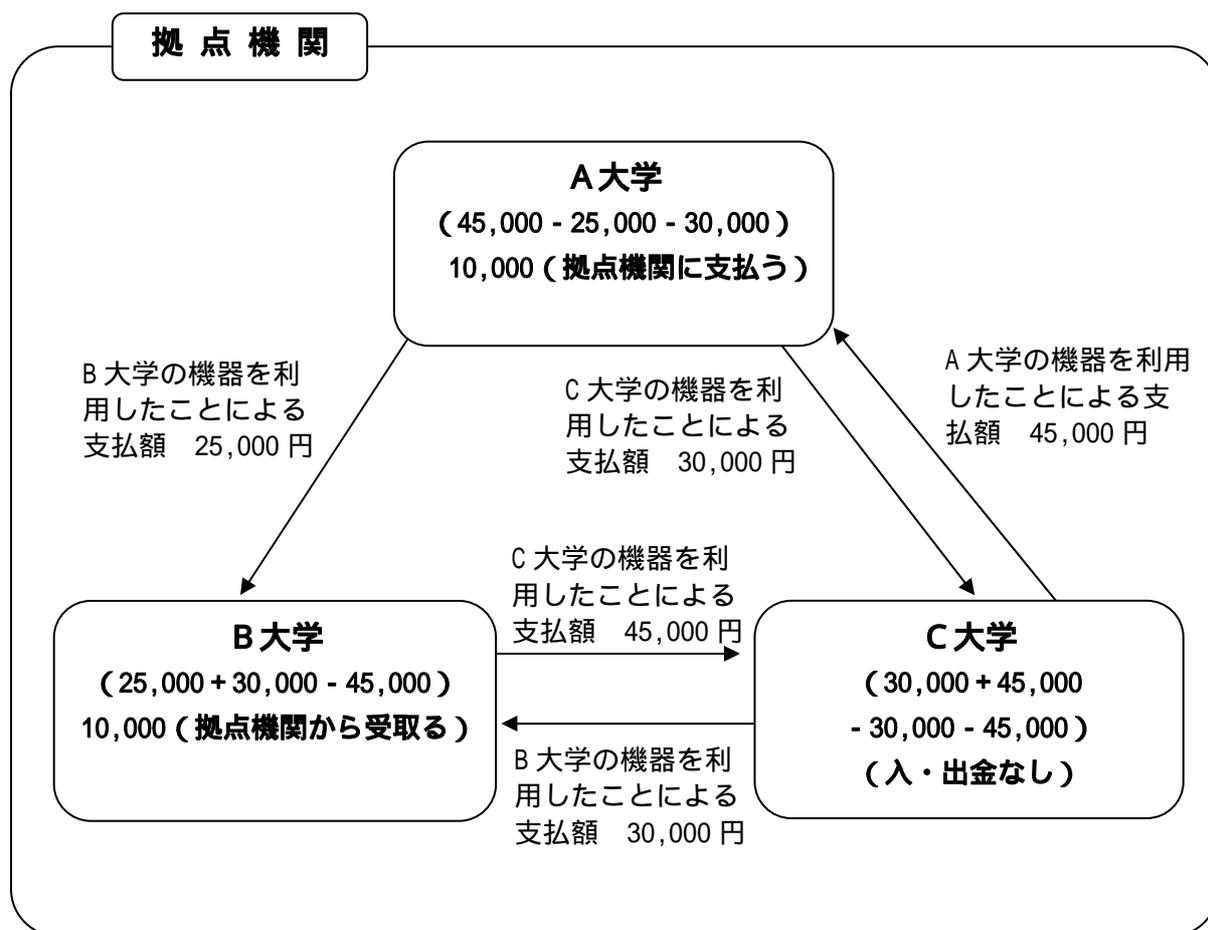
地域拠点機関は、自拠点内の登録機器が利用された場合、設置機関に代わりその利用料を徴収し、各機関毎に債権債務を相殺のうえ当該機関に支払い又は請求を行う。
 また、他地域の機器を利用した分については、利用先地域拠点機関から別途請求し、前記金額とは相殺しない。(赤色で表示した部分)

相殺機関・・・A大学			
大学名	利用状況		相殺
	受付(収入)	依頼(支出)	
A大学	D大学より(3円)	B大学へ(1円)	A大学は、A大学へ2円を支払う
B大学	A大学より(1円) C大学より(2円)		A大学は、B大学へ3円を支払う
C大学		B大学へ(2円)	C大学は、A大学へ2円を支払う
D大学	E大学より(4円)	A大学へ(3円)	A大学は、D大学へ1円を支払う
E大学	V大学より(5円)	D大学へ(4円)	A大学は、E大学へ1円を支払う
V大学		E大学へ(5円)	V大学は、A大学へ5円を支払う

相殺機関・・・Z大学			
大学名	利用状況		相殺
	受付(収入)	依頼(支出)	
Y大学	X大学より(9円)	X大学へ(8円)	Z大学は、Y大学へ1円を支払う
X大学	Y大学より(8円)	Y大学へ(9円)	X大学は、Z大学へ1円を支払う
W大学	D大学より(7円)		Z大学は、W大学へ7円を支払う
V大学	E大学より(6円)		Z大学は、V大学へ6円を支払う
D大学		W大学へ(7円)	D大学は、Z大学へ7円を支払う
E大学		V大学へ(6円)	E大学は、Z大学へ6円を支払う

会計処理（仕訳例）

会計処理については，取引発生時に会計処理を行う方法（原則法）とまとめて処理する方法（簡便法）がありますが，ここでは簡便法について仕訳例を提示することとします。なお，実際の仕訳にあたっては，各機関毎に必ず財務部及び監査法人と協議願いますよう，よろしくお願いいたします。



【拠点機関における仕訳】

(借 方)		(貸 方)	
未収金 (A 大学)	30,000 円 /	未払金 (C 大学)	75,000 円
未収金 (B 大学)	45,000 円 /		
未収金 (C 大学)	45,000 円 /	未払金 (A 大学)	45,000 円
未収金 (A 大学)	25,000 円 /	未払金 (B 大学)	55,000 円
未収金 (C 大学)	30,000 円 /		

【相殺結果通知書（A大学）】・・・（相殺の結果，利用料金を支払う場合）

期 間	受 付 (A)		依 頼 (B)		相殺結果	
4月1日～4月30日	20件	20,000円	15件	15,000円		
5月1日～5月31日	10件	10,000円	10件	10,000円		
6月1日～6月30日	15件	15,000円	30件	30,000円		
計	45件	45,000円	55件	55,000円	10,000円	
					支払額	10,000円
					請求額	0円

受 付：利用機関が他の利用機関からの受付による機器使用が完了したことにより取得したすべての債権。

依 頼：利用機関が他の利用機関への依頼による機器使用が完了したことにより負ったすべての債務。

支払額：本機関から貴機関への支払額。(A)-(B)が0円より多い場合)

請求額：本機関から貴機関への請求額。(A)-(B)が0円より少ない場合)

【A大学における仕訳】

（受付分の処理）

（借 方）		（貸 方）	
未収金	45,000円	機器使用料収入	45,000円
（相手先：拠点機関）			

（依頼分の処理 / 利用部門毎に費用計上を行う。）

（借 方）		（貸 方）	
機器使用料（A研究室）	20,000円	未払金	55,000円
機器使用料（B研究室）	30,000円	（相手先：拠点機関）	
機器使用料（C研究室）	5,000円		

（相殺処理）

（借 方）		（貸 方）	
未払金	55,000円	未収金	45,000円
		未払金	10,000円

（振込手数料の処理）

（借 方）		（貸 方）	
振込手数料	300円	未払金	300円

（支払処理）

（借 方）		（貸 方）	
未払金	10,300円	現・預金	10,300円

【相殺結果通知書(B 大学)】・・・(相殺の結果, 利用料金を受取る場合)

期 間	受 付 (A)		依 頼 (B)		相殺結果	
4 月 1 日 ~ 4 月 30 日	15 件	15,000 円	20 件	20,000 円		
5 月 1 日 ~ 5 月 31 日	10 件	10,000 円	10 件	10,000 円		
6 月 1 日 ~ 6 月 30 日	30 件	30,000 円	15 件	15,000 円		
計	55 件	55,000 円	45 件	45,000 円	10,000 円	
					支払額	0 円
					請求額	10,000 円

受 付：利用機関が他の利用機関からの受付による機器使用が完了したことにより取得したすべての債権。

依 頼：利用機関が他の利用機関への依頼による機器使用が完了したことにより負ったすべての債務。

支払額：本機関から貴機関への支払額。(A)-(B)が0円より多い場合)

請求額：本機関から貴機関への請求額。(A)-(B)が0円より少ない場合)

【 B 大学における仕訳】

(受付分の処理)

(借 方)		(貸 方)	
未収金	55,000 円	機器使用料収入	55,000 円
(相手先：拠点機関)			

(依頼分の処理 / 利用部門毎に費用計上を行う。)

(借 方)		(貸 方)	
機器使用料 (A 研究室)	15,000 円	未払金	45,000 円
機器使用料 (B 研究室)	25,000 円	(相手先：拠点機関)	
機器使用料 (C 研究室)	5,000 円		

(相殺処理)

(借 方)		(貸 方)	
未払金	45,000 円	未収金	55,000 円
未収金	10,000 円		

(入金処理 / 振込手数料は B 大学にて負担する。)

(借 方)		(貸 方)	
現・預金	9,700 円	未収金	10,000 円
振込手数料	300 円		